

# 川の素顔 命の水

水生生物で知る川の健康



## 水生生物を調べて川のきれいさを知ろう！

- 川にすむ生き物を水生生物といいます。水生生物を調べると「水のきれいさ」を知ることができます。
- 水生生物の調査は、みなさんの参加によって毎年行われています。

身近な川にすむ生き物たちのことをもっとよく知って、生き物がすみやすい川をみんなで大切にいきましょう。

この川はどんな様子かな？



# 水生生物調査とは？

- 川の「水のきれいさ」を知るため、川にすんでいる水生生物の種類をしらべる調査で、みなさんの参加と協力によって30年以上続いています。
- とくべつな道具を使わなくても、小学生以上であれば、簡単に調査をすることができます。
- 「川にすむ生きもの」や「水のきれいさ」を知ることで、川に親しんでいただくとともに、川を大切に作るきっかけにもなります。
- 「水のきれいさ」を判定するための目安となる水生生物を『指標生物』といいます。
- 水生生物調査では、採取した水生生物のなかに『指標生物』がどれだけいるかを調べます。

## 『指標生物』ってなんですか？

☆29種類の『指標生物』

水のきれいさと、そこに棲む生きもの間には関係があります。水のきれいさの指標となる生きものを指標生物といいます。

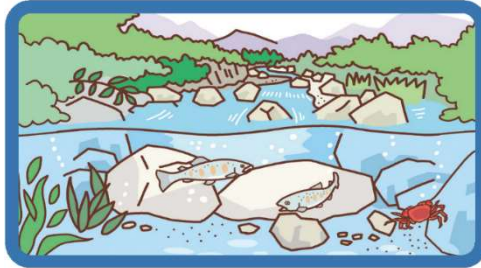


I.きれいな水								II.ややきれいな水						III.きたない水				IV.とてもきたない水										
カワゲラ類	ナガレトビケラ類	ヤマトビケラ類	ヒラタカゲロウ類	ヘビトンボ	ブユ類	アマカ類	ナミウズムシ	サワガニ	ヨコエビ類	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ	ヒラタドロムシ類	ゲンジボタル	コオニヤンマ	カワニナ類	ヤマトシジミ	イシマキガイ	ミズムシ	ミズカマキリ	シマイシビル	タニシ類	イソコツプムシ類	ニホンドロソコエビ	ユスリカ類	チョウバエ類	エラミミズ	サカマキガイ	アメリカザリガニ



カワゲラ類  
(I.きれいな水の指標生物)

# 水のきれいさの区分



## 水質階級 I 『きれいな水』

みずはとうめい、かわぞこみえ、みなさんが川の中に入って遊びたいくなるようなところです。川底には石がたくさんあります。また、川岸には植物が生え、日陰もあります。



## 水質階級 II 『ややきれいな水』

まわりには田んぼがあって、水がややにごっているようなところです。川の中の石を持ち上げるとたくさんの生き物を見つけることができます。



## 水質階級 III 『きたない水』

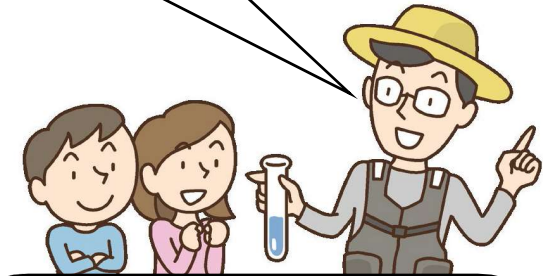
排水路が川につながっていたり、周りには多くの人家が見られたりするようなところです。川底は泥のようになっています。



## 水質階級 IV 『とてもきたない水』

周りには工場なども多く、人がたくさんすんでいるようなところです。川の水はにごっていて、ゴミなどがたまりやすくなっています。

水のきれいさは「水質階級」という基準で分けられているんだ。



- 川の“水のきれいさ”は、左表に示す4つの水質階級に分けられています。
- 水質階級ごとにすんでいる生きものの種類が異なっています。

# 指標生物の種類 (水質階級 I きれいな水)

## 水質階級 I きれいな水 ☺

### ナミウズムシ

石の表面にはりついていて、伸び縮みする  
中・下流部には外来種がいることがある



外来種 アメリカツウズムシ\*  
耳状のとがった突起  
また、体に横線があるのも外来種

### ヨコエビ類

上流の石の下や水中にたまった  
落葉の間にいる

第2触角が第1触角の1/2以上  
最も後ろの足が、その前の足より長い



外来種 フロリダマミズヨコエビ\*  
第2触角が第1触角の1/2  
最も後ろの足が、その前の足より短い

### サワガニ

体色は赤色、茶色、青白色の  
ものがあるが、同じ種類である



### ヘビトンボ

流れの速い石の下にひそんでいて、  
えもをおそう



### ヒラタカゲロウ類

流れの速い石の表面にはりついている



### カワゲラ類

体ががんじょうな感じがする  
石の下やすき間にいる



### ナガレトビケラ類

流れの速いところにいる



### アミカ類

腹面に吸盤があり、急流の岩や石にはりついている



### ヤマトビケラ類

流れの少しゆるやかなところの  
石の表面に多い



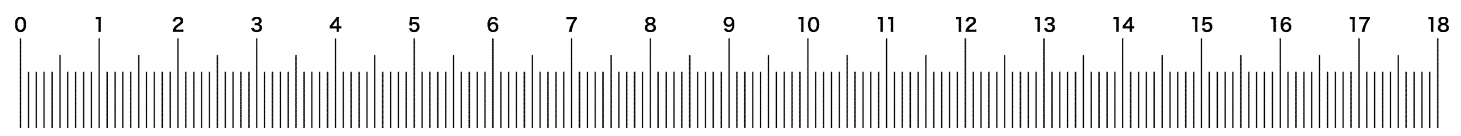
### ブユ類

急流の岩や石に吸盤ではりついている  
集団をつくり、石が黒く見えることもある



水質階級 I (きれいな水) の  
指標生物は10種類います。み  
たことありますか？

\* のついている水生生物は指標生物 (水質判定に使う水生生物) では  
ありません。



# 指標生物の種類 (水質階級II ややきれいな水)



両方の水質階級に  
いる水生生物もい  
るんだね。

## 水質階級 II ややきれいな水 😊

### カワニナ類

流れの少しゆるやかなところにいる  
外来種のコモチカツボ\*は数mmと小型



外来種 コモチカツボ\*  
殻の口が丸

### コオニヤンマ

流れが少しゆるやかなところにいる



### コガタシマトビケラ類

頭部の前縁に浅い凹みがある



### オオシマトビケラ

流れが少し速いところにいる



## I II 両方でみられる水生生物 (指標生物ではありません)

### タニガワカゲロウ類

体はヒラタカゲロウ類に似ている  
流れの速いところにいる



### ヒゲナガカワトビケラ類

流れの速い石の間に網をはって  
えさを集める 体色は茶~黒色



### チラカゲロウ

流れのやや速いところにいる



### ニンギョウトビケラ類

流れが少しゆるやかなところの  
石の表面にいる



### ゲンジボタル

流れが少しゆるやかなところにいる カワニナ  
をえさとする



前胸の模様が異なる

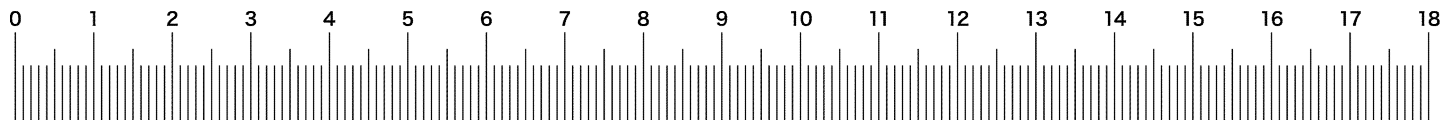


### ヒラタドロムシ類

石の表面にはりついている



\*のついている水生生物は指標生物(水質判定に使う水生生物)ではありません。



# 指標生物の種類 (水質階級Ⅲきたない水)

すいしつがいきゅう 水質階級Ⅲ **きたない水** 

**ミズムシ**  
おちば 落葉のあるところでは  
きれいな水にもいる 

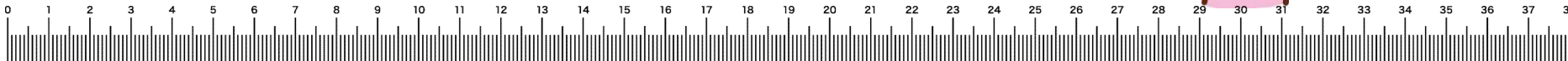
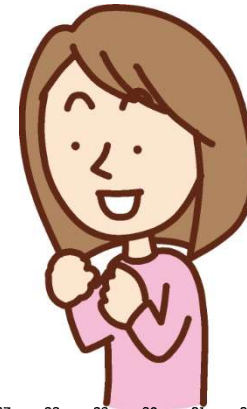
**シマイシビル**  
せなか たてしまもよう 背中に縦縞模様がある  
の 伸びたり縮んだりする 

**ミズカマキリ**  
かわ かわざし くさ なか 川では川岸の草の中などにいる 

**タニシ類**  
なが 流れのゆるやかな  
ところにいる 

じつぶつだい 実物大

「きたない水」の指標生物は、「きれいな水」や「ややきれいな水」の指標生物より種類が少ないんだね。



# 指標生物の種類 (水質階級Ⅳとてもきたない水)

アメリカザリガニは「とてもきたない水」にすんでいるんだね。



## 水質階級Ⅳ とてもきたない水

### エラミミズ

尾部にえらがある  
流れのゆるやかなところにいる

じつぶつだい  
実物大



### ユスリカ類

腹部に2対(4本)または1対(2本)のひも状のえらがある  
瀬で見られる赤いユスリカはセスジユスリカやハイロユスリカが多い



じつぶつだい  
実物大

### サカマキガイ

多くの巻貝と違い、左巻き  
流れのゆるやかなところにいる



### モノアラガイ類\*



### アメリカザリガニ

北アメリカ原産の外来種  
流れのゆるやかなところにいる



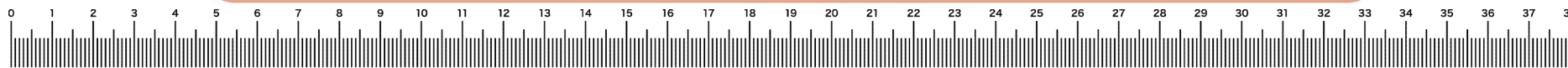
じつぶつだい  
実物大

### チョウバエ類

尾部、腹部背面にかたい部分(キチン板)がある

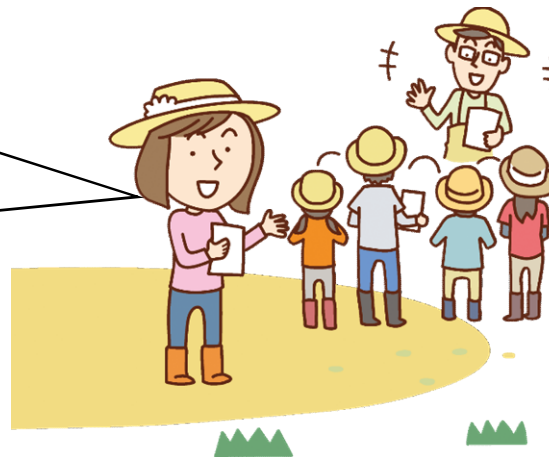


じつぶつだい  
実物大



# 指標生物の種類 (汽水域の水生生物)

汽水域にも指標生物はいるんだって。指標生物に似た水生生物もいるのでまちがえないように気をつけないといけないんだね。



## 汽水域の水生生物 (汽水域: 海水が混じているところ)

水質階級 II ややきれいな水 😊

**イシマキガイ**

石や護岸にはりついている  
淡水域にいることもある

実物大

**ヤマトシジミ**

砂や泥の中にある 淡水域には  
マシジミ\*や外来種の  
タイワンシジミ\*が  
いる

実物大

外来種  
**タイワンシジミ\***

実物大

水質階級 III きたない水 ☹️

**イソコツブムシ類**

石の下にいる  
さわると丸くなる

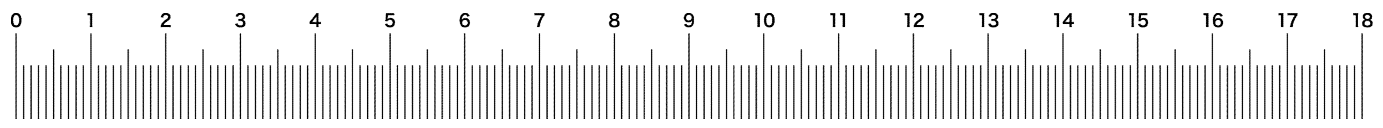
実物大

**ニホンドロソコエビ**

泥の上や中にある 河川の上・中流部にも  
淡水性のヨコエビ類がいる

実物大

出典: 「川の生きものを調べよう」環境省・国土交通省編(令和元年度版)





# 水生生物調査をやってみよう！

水生生物調査に興味をもったらフィールドに出てみよう！

step

## 1 調べる地点を決める

ひざくらいまでの水の深さで、ゆるやかな流れがあり、こぶしより大きい石がある場所を探し、調べる地点にしましょう。



十分に準備してからフィールドに出かけましょう。



step

## 2 天候や地点の様子を記入する

13ページの水生生物調査シートに、その日の天候や調べる地点の様子などを記入しましょう。



step

## 3 生き物を捕る

生き物が流れてしまわないように、川の下流側に網を置いてから、その場所の石をいくつか持ち上げて、バケツの中に入れてみましょう。また、石を持ち上げた後の川の底を足などでかきまぜて、流された生き物を網ですくい取りましょう。



step

## 4 生き物を分ける

捕った生き物をバットや白い敷物の上に広げます。ピンセットなどを使って生き物をより分け、透明な入れ物に入れましょう。とても小さい生き物もいるので、よく見て分けましょう。



調査が終わったら生き物を川に戻そう！

step

## 5 記録・判定

調べた生き物を水生生物調査シート(14ページ)に記録して、水のきれいさを判定しましょう。指標生物の見分け方は、4〜7ページを見てみましょう。



→ 13 ページ



# 水生生物調査の服装・持ち物

- 水生生物調査で使う道具や服装は次のようなものです。
- 道具は先生やいっしょに行く大人の人と相談して用意してください。

## 服装・持ち物 ~川の中の生き物をとるときの準備~

調査でつかう道具  持ち物をチェックしよう!

<input type="checkbox"/> タモ網・ザル	<input type="checkbox"/> 透明な入れ物	<input type="checkbox"/> 調査シート・筆記用具	<input type="checkbox"/> 温度計
<input type="checkbox"/> ピンセット	<input type="checkbox"/> 巻尺	<input type="checkbox"/> ゴム手袋	<input type="checkbox"/> バケツやパットなどの入れ物
<input type="checkbox"/> 白い敷物	<input type="checkbox"/> 虫めがね		

そのほかのもの

<input type="checkbox"/> 救急用品	<input type="checkbox"/> 虫よけスプレー	<input type="checkbox"/> 飲み物
-------------------------------	----------------------------------	------------------------------



# 注意しよう！

●川には、あぶないところもあるので注意して川に入りましょう！

かわ おとな ひと  
川には大人の人と  
いっしょに行こう！



ひざよりも深いところや、  
ながなが なが なが  
流れが速いところには行かない！



かわ なか  
川の中や、ぬれたコンクリートの上を  
あるある ある ある  
歩くときは、すべて転ばないように  
きをつけてよう！



ほうりゅう きゅう おおあめ  
ダムの放流や急な大雨があると、  
かわ みず きゅう ふ  
川の水が急に増えることがある  
ので、サイレンがなったら、すぐに  
かわ はな  
川から離れよう！



かわ みず ふ おおあめ  
川の水が増えている時や流れの  
はや きゅう ふ  
速いときは、川に入らない！



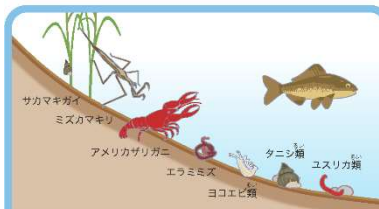
ゴミは持ち帰ろう！



# 水生生物のすみか こんなところを探してみよう！

- 水生生物は、それぞれの体形や生態によって、「すみか」（すんでいる場所）が異なります。
- 探すポイントを外すと水生生物を捕まえることができません。
- そこにすんでいる水生生物をしっかりと捕まえるには、それぞれの「すみか」がどんなところなのかを知る必要があります。

## どんなところにいるのかな？



### 流れのゆるやかなワンドや川岸にすんでいる生き物

#### 川の底をはいまわっている生き物

ヨコエビ類、コオニヤンマ、ゲンジボタル、ミズムシ、アメリカザリガニ、タニシ類、イソコツブシ類、ニホンドロソコエビ、エラミミズ、ユスリカ類

#### 水草にくっついてる生き物

ミズカマキリ、サカマキガイ



### 流れのある瀬の石のまわりにすんでいる生き物

#### 川の底や石のまわりを、はいまわっている生き物

→肉食系のもが多い。カワゲラ類、ナガレトビケラ類、ヘビトンボ、ヤマトビケラ類

#### 吸盤で石にくっついたり、表面をすべっている生き物

→石についでいる藻類を食べるものが多い。プユ類、ヒラタカゲロウ類、ヒラタドロムシ類、アマミカ類

#### 網をはってエサをとる種類

→石と石の間に網をはり、引っかかった藻類や昆虫の死骸などを食べます。コガタシマトビケラ類、オオシマトビケラ

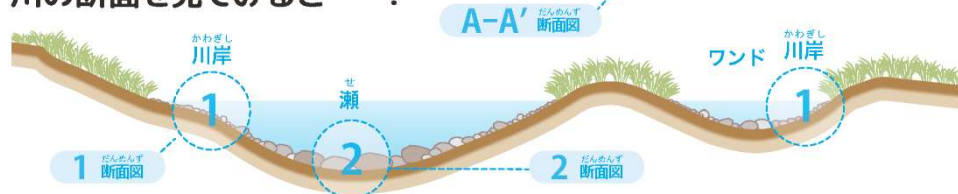


## どこにどんな生き物がいるのかな？

川には、流れの速い「瀬」や、流れのゆるやかな「ワンド」や「川岸」があります。瀬には、大きな石があり、そこにはりついている物や、その周りをはいまわっている物、石の間に網をはりえさをとる物などがすんでいます。ワンドや川岸には、川の底をはいまわっている物や、水際の水草につかまっている物などがすんでいます。



## 川の断面を見てみると・・・？



## こんなふうを探してみよう！

### ワンドや川岸

ワンドや川岸の水の流れがゆるやかなところでは、水際の植物の生えている場所や、くぼんでるところを足でけて、出てくる生き物をタモ網で捕まえよう！



### 瀬の石のまわりや裏

瀬にある大きな石の表面を手でなでて、石にくっついている生き物をタモ網で捕まえよう！大きな石の下や、石と石の間にある生き物は、手や足でかきまわして、タモ網で捕まえよう！



# 調査シート の 書き方

おとなひと  
大人の人に  
おし教えてもらいながら  
すすめてね。



じっさい ちょうさ しどうしゃ  
実際の調査では指導者の  
せつめい き 説明を聞きながらゆっくり記入  
していきます。

## 水生生物調査シート

きじょう れい  
記入例

学校(団体)名										
なまえ		生物判定の指導者								
河川名	きんきがわ									
調査地点名	●●橋の下流									
年月日 時刻	令和5年7月20日 11:00									
天候	はれ									
気温 / 水温(°C)	24°C / 19°C									
川幅(m)	4メートルくらい									
流れの速さ	ふつう									
川底の状態	石がみんな丸かった。									
水のごり、におい、その他	底まできれいに見えて、 においはなかった。									
魚、水草、鳥、その他の生物	小さい魚が見えた。 水鳥が魚をねらっていた。									
水質階級	指標生物	見つかった指標生物の数を記入しよう。数が多かった2種類(最大3種類)に●印、それ以外の見つかった種類には○印をつけよう。								
I きれいな水	カワゲラ類									
	ヒラタカゲロウ類	6	●							
	ナガシトビケラ類	2	○							
	ヤマトビケラ類									
	アミカ類									
	ヨコエビ類									
	ヘビトンボ									
II ややきれいな水	ブユ類									
	サワガニ									
	ナミウズムシ									
	コガタシマトビケラ類									
	オオシマトビケラ									
	ヒラタドムシ類	5	●							
	ゲンジボタル									
III きたない水	コウニヤンマ	1	○							
	カワナナ類									
	ヤマトシジミ									
	イシマキガイ									
	ミズカマギリ									
	ミズムシ	1	○							
	タニシ類									
IV きたない水	シマイシビル									
	ニホンドロソコエビ									
	イソコツブムシ類									
	ユスリカ類									
	テョウバエ類									
	アメリカザリガニ									
	エラミミズ									
サカマキガイ										
水質階級の判定	水質階級	I	II	III	IV	I	II	III	IV	
	1. ○印と ●印の個数	2	2	1	0					
	2. ●印の個数	1	1	0	0					
	3. 合計(1欄+2欄)	3	3	1	0					
この地点の水質階級は		I								
その他、気づいたこと										



# 水質の判定をやってみよう！

～水質判定の例をよく読んで下の問題をやってみよう～

1 見つかった数の合計を書こう  
2 アの数の中で1番目と2番目に多いものに●を、それ以外は○をつけよう  
3 イの●と○の合計数を書こう  
4 イの●の数を書こう

**【水質判定の例】**

水質階級	指標生物	ア数	イ●か○	ウ●と○の数	エ●の数	オウ+エの数	水質階級の判定
きれいな水 I	カワゲラ類	6	●	2	1	3	I 同点の場合はよりきれいな方を選ぶ
	ヘビトンボ	4	○	2	1	3	
	サワガニ						
ややきれいな水 II	オオシマトビケラ	5	●	1	1	2	
	コオニヤンマ						
きたない水 III	ミズカマキリ	1	○	1	0	1	
	タニシ類						
とてもきたない水 IV	ユスリカ類			0	0	0	
	アメリカザリガニ						

5 ウとエの数の合計を書こう  
6 オの合計が一番大きかった欄の水質階級(I~IV)を書こう(表の一番左に書いてあるよ)

結果 この川の水は( **きれいな水** )

この川の中には、右の写真の生き物が隠れているよ。生き物が何匹いるか数えて、下の表を完成させよう。

**レッツトライ!**

**【問題】**

水質階級	指標生物	ア数	イ●か○	ウ●と○の数	エ●の数	オウ+エの数	水質階級の判定
きれいな水 I	カワゲラ類						
	ヘビトンボ						
	サワガニ						
ややきれいな水 II	オオシマトビケラ						
	コオニヤンマ						
きたない水 III	ミズカマキリ						
	タニシ類						
とてもきたない水 IV	ユスリカ類						
	アメリカザリガニ						

結果 この川の水は( )

答えは15ページをみてね

水のきれいさの指標生物は、右の表でもわかるよ！

水質階級	流れの速いところ	流れの遅いところ	汽水域
<b>きれいな水</b>	ヒラタカゲロウ類 アミカ類 プユ類 ヤマトビケラ類	ナミウズムシ ナガレトビケラ類 サワガニ	
<b>ややきれいな水</b>	オオシマトビケラ コガタシマトビケラ類 ヒラタドROMシ類	カワゲラ類 ヘビトンボ ヨコエビ類	イシマキガイ ヤマトシジミ
<b>きたない水</b>	カワニナ類 コオニヤンマ	タニシ類 ミズカマキリ ミズムシ ゲンジボタル	イソコツブムシ類 ニホンドロソコエビ
<b>とてもきたない水</b>	アメリカザリガニ エラミミズ サカマキガイ ユスリカ類 チョウバエ類	シマイシビル	

# 水生生物調査結果概要（近畿全体の概要）

## < 令和5年度調査 >

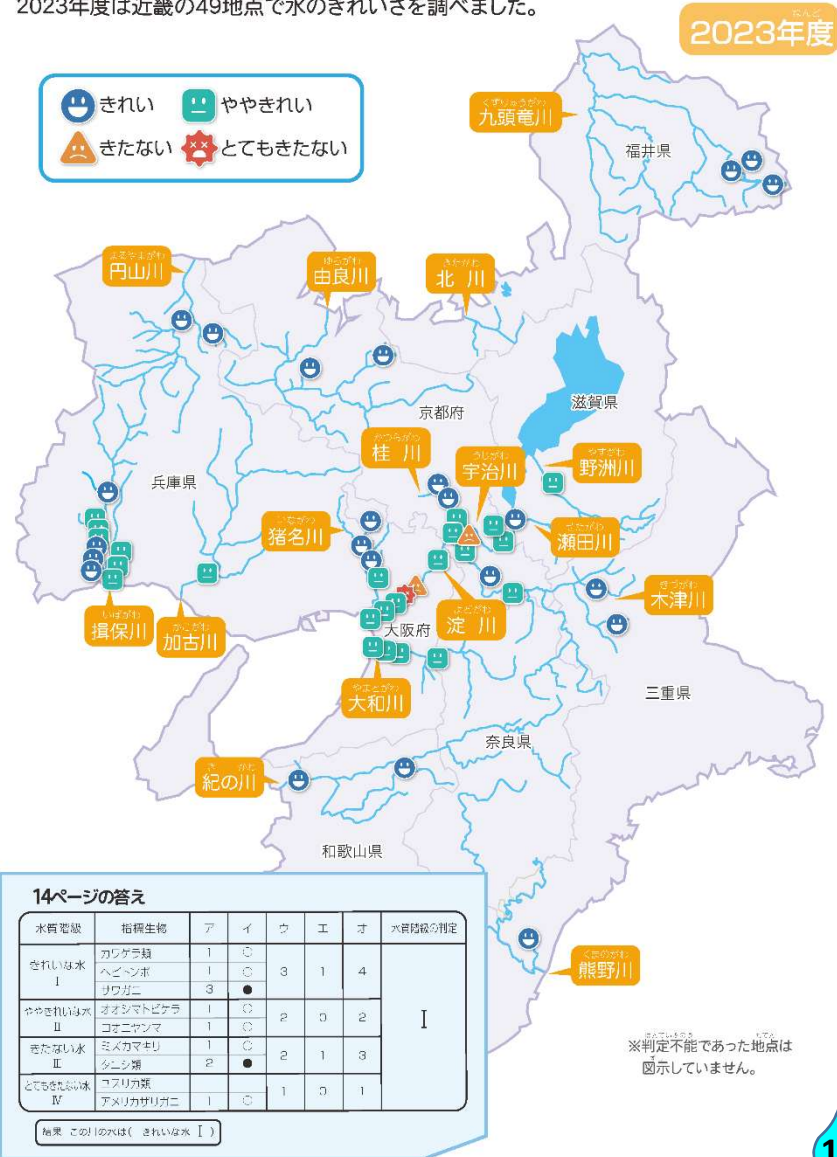
◆ 令和5年度は、近畿地方（兵庫県、京都府、大阪府、滋賀県、奈良県、和歌山県、福井県、三重県の8府県）の合計49地点で調査を行いました（水質評価を行わなかった2地点を含みません）。

◆ 調査結果は以下の通りでした。

- 😊 きれいな水……………23地点
- 😐 ややきれいな水………23地点
- 😞 きたない水……………2地点
- 🚫 とてもきたない水………1地点

◆ 川の上流では「きれいな水」多く、中～下流では「ややきれいな水」が多くなっています。

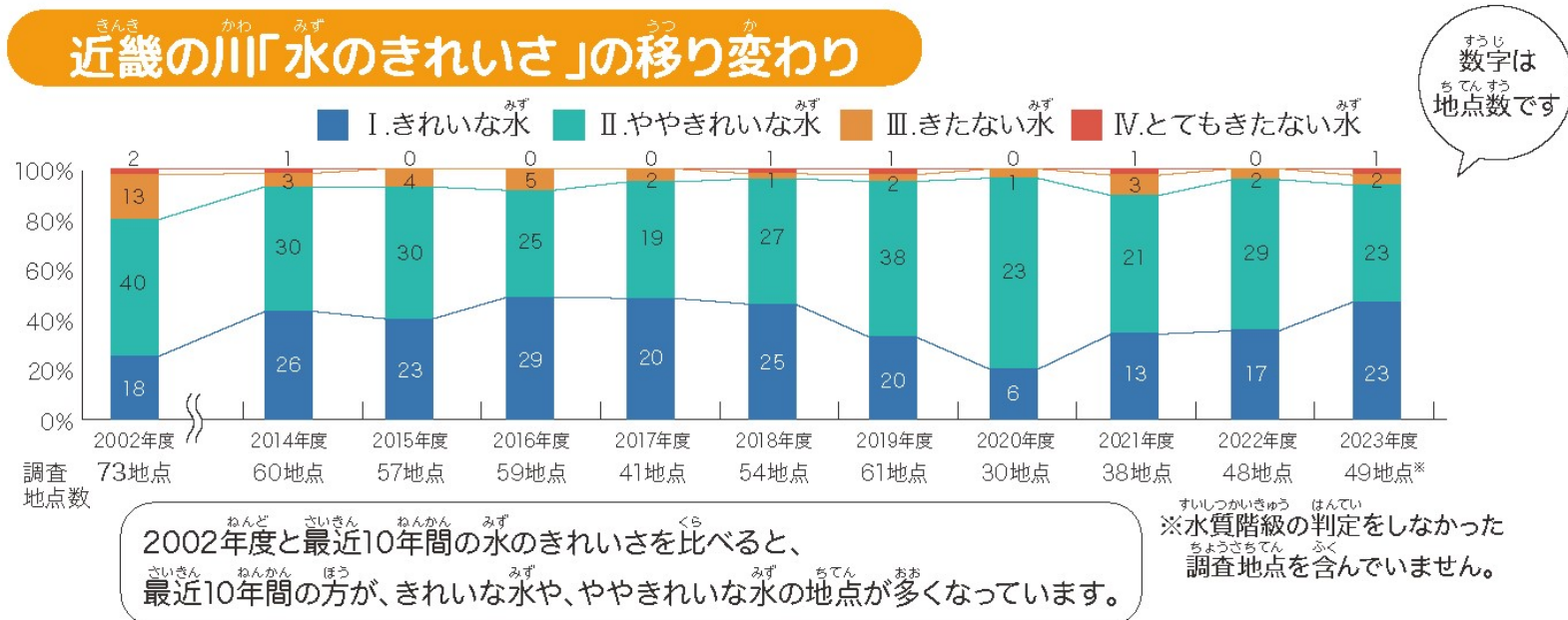
2023年度は近畿の49地点で水のきれいさを調べました。



# 水生生物調査結果概要 (水のきれいさの移り変わり)

## ◆「水のきれいさ」の移り変わり

- ◆2002年度と過去10年間の近畿の川の水のきれいさをみると、「きたない水」の割合が減ってきており、「きれいな水」、「ややきれいな水」の地点の割合が増えてきています。
- ◆このように、過去からのデータをみることで、川の水が昔に比べてきれいになってきているのか、きたなくなってきたのかを知ることができます。
- ◆みなさんが調査して得られた結果は、将来にわたって活用されます。



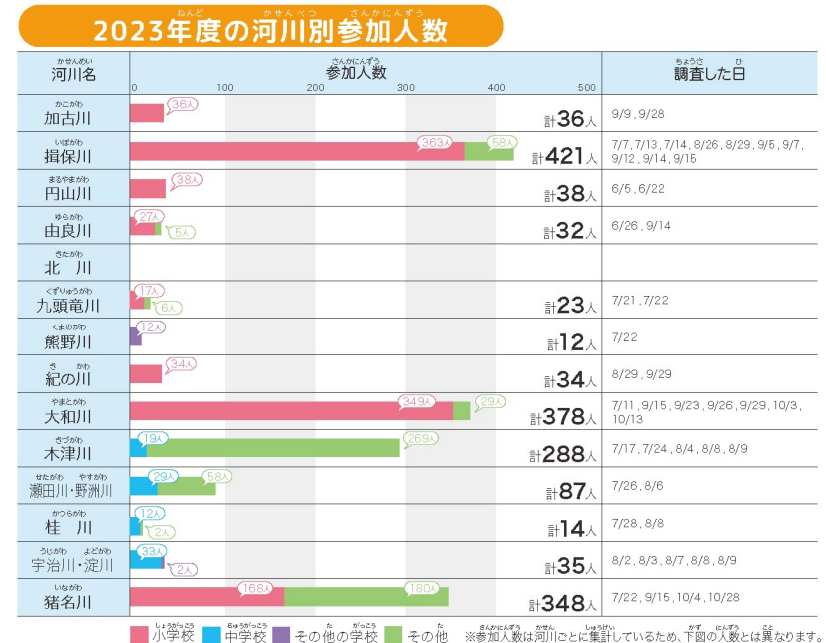


# 水生生物調査結果概要（参加人数）

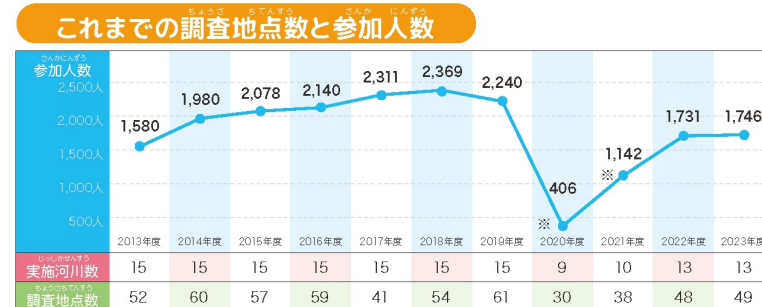
## 参加人数

- 2023年度調査では、1,746名の方の参加がありました。
- 小・中学生をはじめ、流域住民の方の参加とご協力のもと、昭和59年より継続して調査が実施されています。
- 水生生物調査は、河川環境や水質に関する理解を含める場として定着し、いくつかの小・中学校では、総合的な環境学習の場として活用されています。

## <2023年 河川ごとの参加人数>



## <これまでの調査地点数と参加人数>



※2020年度及び2021年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、調査を実施していない河川があります。

# 水生生物調査結果概要（参加者の感想）①

- ◆2023年度の水生生物調査に参加した方々の代表的な感想をご紹介します。
- ◆次回の調査に是非ご参加されてください。きっと新しい発見があると思います。

## <九頭竜川>

- ・九頭竜川上下流とも魚類の餌となりえる底生動物が豊富に存在することがわかった。
- ・水生生物調査の結果や取り組みは継続して実施してほしい。
- ・子どもたちが釣りや川を好きになってほしいと考えており、このような生物に実際触れるイベントを今後も開催してほしい。
- ・実際に現地で生物を見ると、生物の動き・サイズなど、報告書や写真ではわからないことが理解できてよい。
- ・いつまでもきれいな川であってほしい。
- ・綺麗な川に生息する虫が沢山取れて楽しかった。
- ・川遊びではライフジャケットなどの重要性が良くわかった。

## <宇治川>

- ・このような調査会で川の様子を見てさらに川や自然に興味をもつ人が増えて、「川をきれいにしよう」という気持ちになってほしいと思いました。
- ・参加した生徒たちは懸命に沢山の生物を採取し、同定作業も頑張り、とても良いフィールドワークができました。

## <瀬田川・野洲川>

- ・目に見えなくても小さな生物がたくさんいることがよく分かった。
- ・茶色の藻が多く、あまり生物がないのではないかと思っていましたが、比較的めずらしい種類の生物もみることができ、見方が変わりました。

## <木津川>

- ・実際に川の中に入り、生物がとれたのはとても貴重な体験だと思いました。
- ・知りたいことを沢山知れたのでとても印象的で楽しかったです。
- ・生き物で川のきれいさを知れるのはすごいと思った。
- ・いろんな生物を見つけられて発見がありました。

## <桂川>

- ・たくさん発見や学びになりました。
- ・生息する生物の種類で水質がわかることを知れて面白かった。

# 水生生物調査結果概要（参加者の感想）②

- ◆2023年度の水生生物調査に参加した方々の代表的な感想をご紹介します。
- ◆次回の調査に是非ご参加されてください。きっと新しい発見があると思います。

## <猪名川>

- ・いろいろな虫がいて勉強になった。
- ・実験をしている感じでとても楽しかった。
- ・子どもが環境について考える良い機会になった。

## <大和川>

- ・魚が泳いでいるよ。

## <由良川>

- ・上林川がきれいな川だとわかってよかった。
- ・海や下流が汚れないように、きれいな上林川を守りたい。
- ・ゴミを川に捨てないようにしたい。
- ・エビがたくさんいてびっくりした。
- ・色んな生き物を見つけることができ、楽しかった。
- ・汚いと思っていた犀川が、実はきれいだったことがわかった。

## <円山川>

- ・カワゲラやエビが見つかって良かった。
- ・エビやヤゴなどが見つかって嬉しかった。

## <紀の川>

- ・いろいろな生物がいるのは知っていたけれど、水のきれいさで生物が違うことが知れてよかった。
- ・水生生物の特徴を知ることができて楽しかった。
- ・川にこんないろいろな生物がいることを知ってびっくりした。

## <熊野川>

- ・普段利用している河川にたくさんの生き物が生息していることが分かった。
- ・今回の水生生物調査を通して相野谷川はきれいであるということを実感することが出来た。

# 河川ごとの調査結果 加古川①

## 2023年度調査

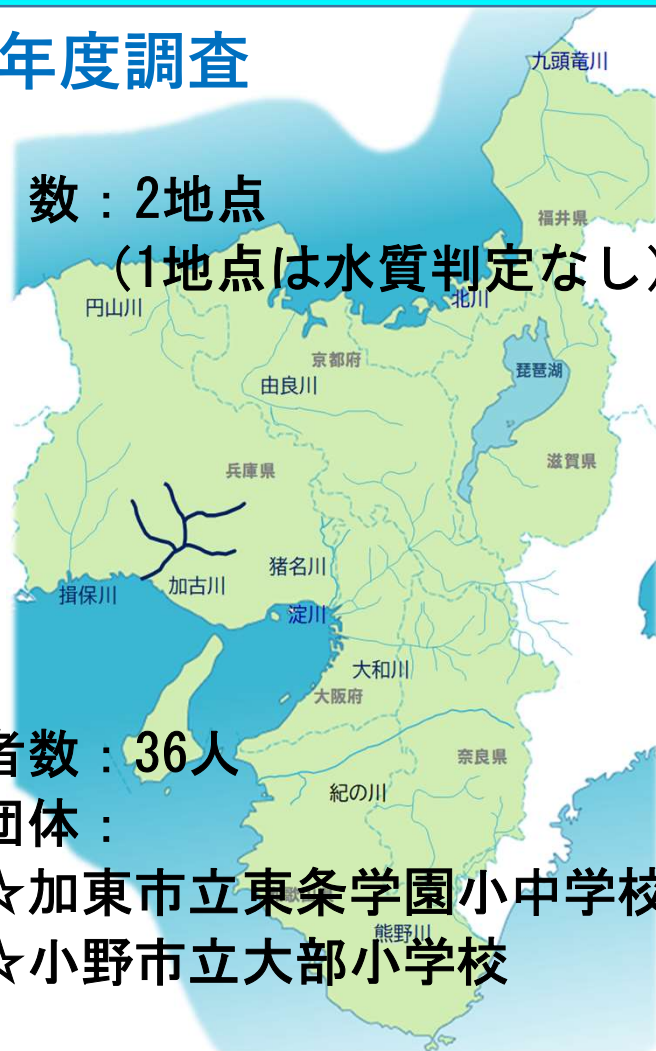
地点数：2地点  
(1地点は水質判定なし)

参加者数：36人

参加団体：

☆加東市立東条学園小中学校

☆小野市立大部小学校



・1地点で調査が実施され、水質判定による結果は、いずれも「ややかきれいな水」であった。



# 河川ごとの調査結果 加古川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 金水寺橋														
2 小南橋														
3 長野橋														
4 船町橋														
5 由緑橋														
6 八坂橋														
7 板波橋	II	II	I											
8 滝見橋														
9 大門橋														
10 古川橋														
11 東条川合流点下流														
12 西脇橋														
13 大住橋(※2)	II	II			I					II				
14 御坂橋														
15 美薮川橋														
16 池尻橋	II	II		II										
17 加古川橋	II	II												
18 大平橋														
19 米田河川敷														
20 万歳橋														
21 水分け公園														
22 加東市野村～上田(※3)	II									IV				
23 加古川堰堤	II													
24 福田橋			II							II			II	無
25 加古川大堰下流					II	II	II	II		II				
26 175号交差付近						I								
27 加古川合流点付近						II	II			II				
28 小野市かわまちわんど(24.0kわんど)														
29 粟田橋下流(※1)								II	I	II			II	II
30 加古川河口干潟										II				
31 鹿野橋												II		

未実施

### ○調査地点

・これまでに延べ31地点で調査が実施されました。

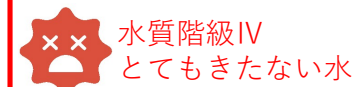
### ○水のきれいさの経年変化

・2010年以降、概ね水質階級II「ややきれいな水」で推移しています。

(※1) 「粟田橋」地点は、2018年の調査より「粟田橋左岸下流」地点として整理している。

(※2) 「大住橋」地点は、2019年の調査では「大住橋上流」地点として整理している。

(※3) 「加東市野村～上田」地点は、2019年の調査では「野村～上田」地点として整理している。



# 河川ごとの調査結果 加古川④

## 調査実施状況



桜つつみ付近わんど

粟田橋下流

# 河川ごとの調査結果 揖保川①

## 2023年度調査

地点数：10地点  
参加者数：421人  
参加団体：

- ☆姫路市立余部小学校
- ☆たつの市立揖保小学校
- ☆たつの市立半田小学校
- ☆たつのこどもエコクラブ
- ☆たつの市立龍野小学校
- ☆宍粟市立河東小学校
- ☆林田川水生生物セミナー
- ☆たつの市立萱田小学校
- ☆たつの市立越部小学校
- ☆たつの市立新宮小学校




・ 10地点で調査が実施され、水質判定による結果は、「きれいな水」が4地点、「ややきれいな水」が6地点であった。




# 河川ごとの調査結果 揖保川②


## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つけた指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年の判定	昨年の判定					
						I									II									III									IV		I	II	III	IV								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29								点数計	点数計	点数計	点数計	
6-1	王子橋下流	○		9/7	あり	○	○																														3	6	0	0	II	II	II			
6-2	揖保川大橋下流	○		9/12	あり	●	●																															5	5	0	0	I	I	I		
6-3	せせらぎ公園(水辺の楽校)			7/13	あり	●	○																															6	6	0	0	I	I			
6-4	千鳥ヶ浜公園(龍野新大橋上流)	○	千鳥ヶ浜公園	8/26	あり	●	○																															6	3	0	0	I	I	I		
6-5	龍野橋上流	○		7/14	あり	●	○																																5	6	0	0	II	II	I	
6-6	さつき大橋下流			9/14	あり	●	●																																9	5	0	0	I	I		
6-7	JR山陽本線鉄橋下流東側			8/29	あり	○	●																																5	6	1	1	II	II		
6-8	井上第二排水樋門			9/5	あり	○	○																																2	7	2	1	II	II		
6-9	下野田橋	○		7/7	あり	○	○																																3	6	0	0	II	II	II	
6-10	芝田橋	○		9/15	あり	○	○																																	4	7	1	1	II	II	II

 **水質階級Ⅰ**  
きれいな水

 **水質階級Ⅱ**  
ややきれいな水

 **水質階級Ⅲ**  
きたない水

 **水質階級Ⅳ**  
とてもきたない水

○確認された種  
 ・「きれいな水」のカワゲラ類、ヒラタカゲロウ類をはじめ、全ての水質階級の指標生物が確認されました。

○確認種数  
 ・揖保川全体で確認された指標生物は、「きれいな水」のが7種、「ややきれいな水」が7種、「きたない水」が3種、「とてもきたない水」が2種でした。

# 河川ごとの調査結果 揖保川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 木坂橋														
2 安積橋														
3 西安積橋														
4 間賀橋														
5 清姫橋	I	I												
6 山崎大橋	I	I												
7 香島橋														
8 新香橋(※7)					I	II	I		II					
9 鶴崎橋	I	II												
10 大屋橋														
11 祇園橋														
12 龍野橋上流	II	I						II		II		I	I	II
13 揖保上頭首工														
14 正条橋														
15 不動橋														
16 中山橋														
17 下橋橋														
18 中井橋														
19 誉鳩橋(※8)									I	II		II		
20 王子橋下流	II	II										II	II	II
21 浜田井堰														
22 真砂橋		II												
23 塩野河川敷														
24 神河橋(※1)					I									
25 片吹頭首工														
26 龍野新大橋					II	II	II							
27 鹿ヶ壺	I	I	I	I	I	I	I							
28 中井橋														
29 山陽新幹線 林田川橋梁(※2)	II	II	II	II	II		II	II	II	II				II
30 岩見橋上														
31 阿曾井堰下流	II	II												
32 河東大橋														
33 千鳥ヶ浜(※3)	II	II	I	II	II	II		II	II	II			I	I
34 水辺の楽校(※4)			II	II	I	II	II	II	I	II				I
35 染河内川		I	I											
36 新宮リバーパーク		II												
37 林田川(姫路バイパス 付近)(※5)			II	II	II	II	II	II		II		II		II
38 都多小学校付近				I	I	I	I							
39 大塚内橋上流				I										
40 染河内橋					I									
41 相坂橋下流					I									
42 染河内小学校付近					I									
43 三方繁盛浄水場付近					I	I	I							
44 芝田橋歩道橋					II									
45 Iの館鼻原付近						I	I							
46 さつき大橋下流										I				
47 芝田橋(※6)						II	II	II					II	II
48 揖保川大橋下流													I	I
49 下野田橋													II	II
50 城下橋													II	

未実施


### ○調査地点


・これまでに延べ50地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化


・2010年以降、概ね水質階級Ⅰ「きれいな水」または、水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。

- (※1) 「神河橋」地点は、2014年の調査より「神河橋上流」地点として整理している。
- (※2) 「山陽新幹線林田川橋梁」地点は、2013年の調査より「新幹線付近」地点として整理している。
- (※3) 「千鳥ヶ浜」地点は、2012年の調査より「千鳥ヶ浜公園」地点として整理している。
- (※4) 「水辺の楽校」地点は、2012年の調査より「水辺の楽校公園」地点、2018年の調査より「せせらぎ公園」地点として整理している。
- (※5) 「林田川(姫路バイパス付近)」地点は、2015年の調査より「太子龍野バイパス上流」地点、2017年の調査より「井上第二排水樋門」として整理している。
- (※6) 「芝田橋」地点は、2017年の調査より「芝田橋上流右岸」地点として整理している。
- (※7) 「JR林田川橋梁下流」地点は、2017年の調査より「新幹線下流」地点、2018年の調査より「JR山陽本線林田川橋梁下流」として整理している。
- (※8) 「誉鳩橋」地点は、2018年の調査より「誉鳩橋上流左岸側」地点として整理している。

 水質階級Ⅰ  
きれいな水

 水質階級Ⅱ  
ややきれいな水

 水質階級Ⅲ  
きたない水

 水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

# 河川ごとの調査結果 揖保川④

## 調査実施状況

王子橋  
下流



せせらぎ  
公園



揖保川大橋  
下流



千鳥ヶ浜  
公園



# 河川ごとの調査結果 揖保川⑤

## 調査実施状況

龍野橋  
上流



JR山陽  
本線鉄橋  
下流東側



さつき大橋  
下流



井上第二  
排水樋門



# 河川ごとの調査結果 揖保川⑥

## 調査実施状況



下野田橋



芝田橋

# 河川ごとの調査結果 円山川①

## 2023年度調査



地点数：2地点

参加者数：38人

参加団体：

- ☆豊岡市立府中小学校
- ☆豊岡市立福住小学校
- ☆豊岡市立寺坂小学校

**きれいな水**

**1 上ノ郷橋下流(府市場)**

きれい	4点
ややきれい	2点
きたない	0点
とてもきたない	0点

● 令和5年6月22日 / 豊岡市立府中小学校 27人

**きれいな水**

**2 寺内橋下流**

きれい	3点
ややきれい	3点
きたない	1点
とてもきたない	1点

● 令和5年6月5日 / 豊岡市立福住小学校 6人  
豊岡市立寺坂小学校 5人

**円山川の“水のきれいさ”の移り変わり**

	2012年度	2017年度	2023年度
上ノ郷橋下流(府市場)	4点	4点	4点
寺内橋下流	3点	3点	3点

● : きれい   ● : ややきれい   ● : きたない   ● : とてもきたない   ● : 調査していません

**みんなの感想**

- カワゲラやエビが見つかって良かった。
- エビやゴゴが見つかって嬉しかった。

**ミニ情報 コウノトリの里 豊岡**

コウノトリは、つばさを広げると畳一枚分にもなる大型の鳥です。日本のコウノトリは、1971年に一度は絶滅してしまいましたが、円山川が流れる豊岡盆地を中心に野生にかえす取り組みが行われています。最近では、円山川の湿地でえさを食べる姿も見られるようになりました。野外で生まれたコウノトリは、日本各地や韓国にまで飛んで行っています。

©photoibrary   コウノトリ

・2地点で調査が実施され、水質判定による結果は、いずれの地点も「きれいな水」であった。

# 河川ごとの調査結果 円山川②

## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つけた指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年の判定	昨年の判定
						I										II									III						IV										
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	I	II	III	IV			
8-1	上ノ郷橋下流	○		6/22	あり	○		●			○																								4	2	0	0	I	I	I
8-2	寺内橋下流	○		6/5	あり	●		○					●	○																				3	3	1	1	I	I	I	

水質階級Ⅰ  
きれいな水

水質階級Ⅱ  
ややきれいな水

水質階級Ⅲ  
きたない水

水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

○確認された種

- 「きれいな水」のカワゲラ類、ヒラタカゲロウ類や、「ややきれいな水」、「きたない水」、「とてもきたない水」の指標生物が確認されました。

○確認種数

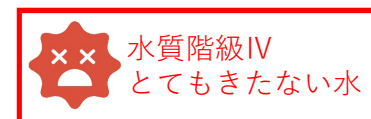
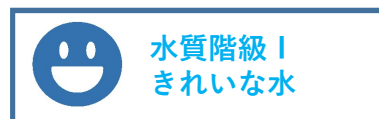
- 円山川全体で確認された指標生物は、「きれいな水」が3種、「ややきれいな水」が2種、「きたない水」が1種類、「とてもきたない水」が1種類の合計7種類でした。

# 河川ごとの調査結果 円山川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 府市場(※1)	I	II	I		II	II	I	I	I	I	II	I	I	I
2 鍛冶屋														
3 寺内橋下流										I		I	I	I
4 和田山町栄町														
5 出石町福住														
6 日高町稲葉														
7 弘原	I		I	I	II	I	I							

(※1) 「府市場」地点は、2018年の調査より「上ノ郷橋下流」地点に整理している。



### ○調査地点

- ・これまでに延べ7地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

- ・2010年以降、概ね水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。



# 河川ごとの調査結果 円山川④

## 調査実施状況



上ノ郷橋下流

寺内橋下流

# 河川ごとの調査結果 由良川①

## 2023年度調査

地点数：2地点  
 参加者数：32人  
 参加団体：  
 ☆綾部市立東綾小中一貫校  
 ☆上林川を守る会  
 ☆綾部市環境保全課  
 ☆綾部市立志賀小学校  
 ☆綾部市立物部小学校



**きれいな水**

**1 有安橋**

きれい	4点
ややきれい	3点
きたない	0点
とてもきたない	0点

● 令和5年6月26日 / 綾部市立東綾小中一貫校 8人  
上林川を守る会 4人 他1人

**みんなの感想**

- 上林川がきれいな川だとわかってよかった。
- ゴミを川に捨てないようにしたい。
- エビがたくさんいてびっくりした。

**きれいな水**

**2 沖田橋**

きれい	3点
ややきれい	3点
きたない	0点
とてもきたない	2点

● 令和5年9月14日 / 綾部市立志賀小学校 10人  
綾部市立物部小学校 9人

**みんなの感想**

- 海や下流が汚れないように、きれいな上林川を守りたい。
- 色んな生き物を見つけることができ、楽しかった。
- 汚いと思っていた岸川が、実はきれいだったことがわかった。

**ミニ情報 サケがのぼる由良川**

サケは、海で長い旅をしてから、卵を産むために生まれた川に戻ってきます。由良川では、河口から48kmの間に堰がないため、サケがのぼりやすくなっています。




サケ

・ 2地点で調査が実施され、水質判定による結果は、「きれいな水」が2地点であった。

# 河川ごとの調査結果 由良川②


## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つかった指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年の判定	昨年の判定				
						I										II									III						IV				I	II	III	IV							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29								点数計	点数計	点数計	点数計
7-1	有安橋	○		6/26	あり	○	○																																4	3	0	0	I	I	I
7-2	沖田橋	○		9/14	あり					○																												3	3	0	2	I	I	II	

 水質階級Ⅰ  
きれいな水

 水質階級Ⅱ  
ややきれいな水

 水質階級Ⅲ  
きたない水

 水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

- 確認された種
  - ・「きれいな水」のナガレトビケラ類、「ややきれいな水」のカワニナ類、コオニヤンマをはじめ、「きれいな水」、「ややきれいな水」の指標生物が確認されました。
- 確認種数
  - ・由良川全体で確認された指標生物は、「きれいな水」が5種、「ややきれいな水」が2種、「とてもきたない水」1種類の合計8種類でした。

# 河川ごとの調査結果 由良川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 丹波大橋														
2 以久田橋														
3 山下橋														
4 川北橋														
5 新橋														
6 高畑橋														
7 新土師橋(※1)	II	II	I	I										
8 音無瀬橋	I	II	II	I										
9 新音無瀬橋														
10 新庄橋														
11 笠巻橋														
12 波美橋														
13 大雲橋														
14 西飼橋														
15 六人部橋														
16 畑川親水公園														
17 猪野々橋														
18 芦生														
19 河瀬橋														
20 和知町細谷														
21 山家橋下流														
22 仏谷橋														
23 荷箱橋														
24 弓削橋														
25 十倉橋														
26 相良橋														
27 上端橋														
28 大手橋		I	I	I	I				I					
29 南島橋														
30 車瀬橋														
31 朝根橋														
32 畑口川														
33 福知山市私市付近														
34 南丹市美山町 上平屋付近(※2)		I												
35 故屋岡町岩村付近 (※3)										I	I	I		
36 綾部由良川水生園														
37 有安橋	I	I	I	I		I	I	I	I	I	II	I	I	
38 市場大橋														
39 新小貝橋	II													
40 新橋サンダル公園	II													
41 猿田彦公園	II	II												
42 石原				I										
43 縄手				II										
44 朝根橋上流						I	I	I						
45 犀川上流(沖田橋)										I		II	I	
46 物部橋										II				

### ○調査地点

・これまでに延べ46地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

・2010年以降、概ね水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。

(※1) 「新土師橋」地点は、2010年の調査より「新土師川橋」地点として整理している。

(※2) 「南丹市美山町上平屋付近」地点は、2011年の調査より「上平屋」地点として整理している。

(※3) 「故屋岡町岩村付近」地点は、2019年の調査より「綾部市故屋岡町」地点として整理している。



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

# 河川ごとの調査結果 由良川④

## 調査実施状況



有安橋

沖田橋

# 河川ごとの調査結果 北川①

## 2023年度調査



2023年度は、調査は実施されませんでした。

**ミニ情報 春の風物詩シロウオ**

シロウオは、からだが透明で、5cmくらいの小さなハゼの仲間です。春になると、海の沿岸域から河口や川にのぼって、石の下に卵を産みます。この魚は珍味として、生きたままのおどり食いが有名です。

※北川は調査地点がありません。

**北川の“水のきれいさ”の移り変わり**

調査地点	2018年度	2017年度	2023年度
高塚橋	👍👍👍👍	👍👍👍👍	👍👍👍👍

👍:きれいな水   🟡:ややきれいな水   🚫:きれいな水がない   🛑:とてもきれいな水   🟡:調査していません

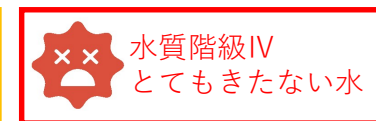
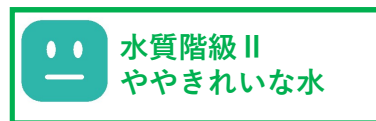
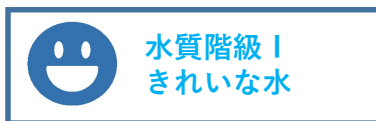
**ミニ情報 川底のようす**

上流	中流	下流
流れが速い (川幅は狭く、傾きは急)	流れがやや遅くなる (川幅は中くらいで、傾きはゆるい)	流れがゆるやかで遅い (川幅は広く、傾きはほとんどない)
角ばった石や大きな石	角がとれたまるい石	砂や砂利、泥

# 河川ごとの調査結果 北川②

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 新道														
2 三宅橋	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	未実施	未実施	未実施	未実施
3 天徳寺橋	I	I	I	II	I	I	I				未実施	未実施	未実施	未実施
4 神谷橋														
5 高塚橋	II	I	I	I	I	I	I	I	I	I				



### ○調査地点

・これまでに延べ5地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

・2020年～2023年まで調査は実施されませんでしたでしたが、2010年以降、概ね水質階級Ⅰ「きれいな水」で推移しています。

# 河川ごとの調査結果 九頭竜川①

## 2023年度調査



**地点数：3地点**  
**参加者数：23人**  
**参加団体：**  
 ☆奥越漁業協同組合  
 ☆大野市立和泉小学校




・3地点で調査が実施され、水質判定による結果は、いずれも「きれいな水」でした。



# 河川ごとの調査結果 九頭竜川②


## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つけた指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																								集計				判定	今年の判定	昨年の判定					
						I						II						III						IV						I	II	III	IV								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24								25	26	27	28	29
1-1	九頭竜川上流（田茂谷合流点）	○	九頭竜川上流	7/21	あり	○	○	●	●	○																									8	1	0	0	I	I	I
1-2	和泉支所前（旧役場前）	○	和泉支所前	7/21	あり	○	○	●	●																									7	2	0	0	I	I	I	
1-3	前坂キャンプ場	○		7/22	あり	●		●	○	○																								6	0	0	0	I	I	I	

 **水質階級Ⅰ**  
きれいな水

 **水質階級Ⅱ**  
ややきれいな水

 **水質階級Ⅲ**  
きたない水

 **水質階級Ⅳ**  
とてもきたない水

### ○確認された種

- ・「きれいな水」のカワゲラ類、ヒラタカゲロウ類、ヘビトンボを中心に、確認された指標生物は「きれいな水」「ややきれいな水」の指標生物でした。

### ○確認種数

- ・九頭竜川全体で確認された指標生物は、「きれいな水」の6種類、「ややきれいな水」の3種類の合計9種類でした。

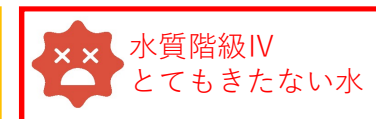
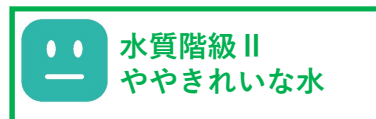
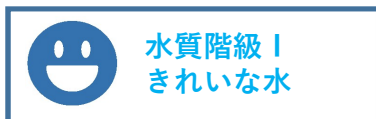
# 河川ごとの調査結果 九頭竜川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 九頭竜川上流						I	I	I	I	I	未実施	未実施	I	I
2 和泉支所前					I	I	I	II	I	I			I	I
3 前坂キャンプ場					I	I	I	I	I	I			I	I
4 福井大橋(※1)	I	I	I	II	I	I	I	I	I	II				
5 中角橋(※2)	I	I	I	IV	I	I	I	II	I	II				
6 鳴鹿堰下流														
7 鳴鹿橋上流	II	I	I	III	III	I	I							
8 江端川合流点														
9 朝宮橋														
10 布施田橋														

(※1) 「福井大橋」地点は、2002年の調査より「福井大橋下流」地点として整理している。

(※2) 「中角橋」地点は、2004年の調査より「天池河川公園前」地点として整理している。



### ○調査地点

・これまでに延べ10地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

・2013年及び2014年は、水質階級Ⅲ「きたない水」、水質階級Ⅳ「とてもきたない水」を示す地点がみられましたが、2015年以降は、概ね水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。

# 河川ごとの調査結果 九頭竜川④

## 調査実施状況



九頭竜川上流



和泉支所前



前坂キャンプ場

# 河川ごとの調査結果 熊野川①

## 2023年度調査

地点数：1地点

参加者数：12人

参加団体：

☆近畿大学附属  
新宮高等学校・中学校





- ・1地点で調査が実施され、水質判定による結果は、「きれいな水」でした。

# 河川ごとの調査結果 熊野川②


## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つけた指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年判定	昨年判定					
						I										II								III							IV				I	II	III	IV								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29								点数計	点数計	点数計	点数計	
10-1	相野谷橋下流	○		7/22	あり	○	○	●	○									●																						5	4	0	0	I	I	I


**水質階級Ⅰ**  
 きれいな水


**水質階級Ⅱ**  
 ややきれいな水


**水質階級Ⅲ**  
 きたない水


**水質階級Ⅳ**  
 とてもきたない水

### ○確認された種

- 「きれいな水」のカワゲラ類、ヒラタカゲロウ類の他、ナガレトビケラ類、ヘビトンボ、「ややきれいな水」のコガタシマトビケラ類、コオニヤンマ、カワニナ類が確認されました。

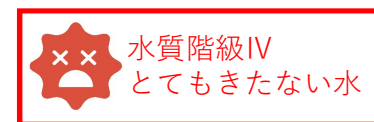
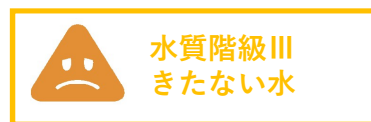
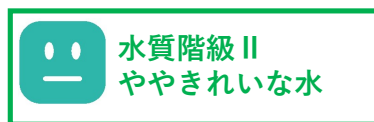
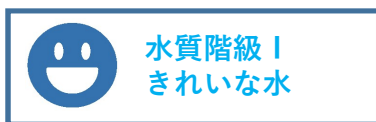
### ○確認種数

- 熊野川で確認された指標生物は、「きれいな水」が4種、「ややきれいな水」が3種でした。

# 河川ごとの調査結果 熊野川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 新宮川5.0k		未 実 施												
2 相野谷橋(※1)	I		I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
3 熊野大橋														
4 丸山橋														



### ○調査地点

- ・これまでに延べ4地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

- ・2010年以降、概ね水質階級Ⅰ「きれいな水」を維持しています。

# 河川ごとの調査結果 熊野川④

## 調査実施状況



## 相野谷橋下流

# 河川ごとの調査結果 紀の川①

## 2023年度調査

地点数：2地点

参加者数：34人

参加団体：

☆橋本市立高野口小学校



**きれいな水**

**1 丹生橋**

きれいな水

- きれい 5点
- ややきれい 3点
- きたない 0点
- とてもきたない 0点

令和5年9月29日 / 橋本市立高野口小学校 34人

**みんなの感想**

いろいろな生物がいるのは知っていたけれど、水のきれいさで生物が違うことが知れてよかった。

**きれいな水**

**2 出世不動明王橋**

きれいな水

- きれい 6点
- ややきれい 3点
- きたない 0点
- とてもきたない 0点

令和5年8月29日 / 国土交通省

**みんなの感想**

川にこんないる生物がいることを知ってびっくりした。

**ミニ情報** 干潟で踊るシオマネキ

シオマネキは、干潟に穴を掘ってすんでいるカニの仲間です。オスは、片方の大きいハサミを振ってメスを巣穴に招きます。

©photolibrary シオマネキ

**紀の川の「水のきれいさ」の移り変わり**

調査地点	2012年度	2017年度	2023年度
丹生橋	👍👍👍👍👍	👍👍👍👍👍	👍👍👍👍👍
出世不動明王橋	👍👍👍👍👍	👍👍👍👍👍	👍👍👍👍👍

👍:きれい 👍👍:ややきれい 🚫:きたない 🚫🚫:とてもきたない 🌫️:調査していません


・2地点で調査が実施され、水質判定による結果は、いずれも「きれいな水」でした。




# 河川ごとの調査結果 紀の川②

## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つかった指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年の判定	昨年の判定				
						I										II								III						IV					I	II	III	IV							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29								点数計	点数計	点数計	点数計
9-1	丹生橋	○		9/29	あり	●				●				○																							5	3	0	0	I	I	I		
9-2	出世不動明王橋	○		8/29	直営	○	○	○	○			●		○																									6	3	0	0	I	I	I




**水質階級Ⅰ**  
きれいな水



**水質階級Ⅱ**  
ややきれいな水



**水質階級Ⅲ**  
きたない水



**水質階級Ⅳ**  
とてもきたない水

### ○確認された種

- ・「きれいな水」のカワケラ類、ヘビトンボ、サワガニ、ナガレトビケラ類、ヒラタカゲロウ類の他、「ややきれいな水」のカワニナ類、コガタシマトビケラ類、コオニヤンマ、ヒラタドロムシ類が確認されました。

### ○確認種数

- ・紀の川で確認された指標生物は、「きれいな水」が5種、「ややきれいな水」が4種でした。

# 河川ごとの調査結果 紀の川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 大川橋										II				
2 恋野橋														
3 橋本橋														
4 岸上橋														
5 紀伊丹生川合流点														
6 三谷橋														
7 麻生津大橋														
8 龍門橋														
9 竹房橋														
10 岩出橋														
11 諸井橋														
12 貴志橋														
13 川辺														
14 九度山橋	II	I	I	I	I									
15 井阪橋														
16 九度山町河根														
17 阪合部橋														
18 大関橋														
19 観音橋										II				
20 口畑橋														
21 出世不動明王(※1)	I	I	I	I	I	I	I	I	I				I	I
22 丹生橋(※2)										I	I	I	I	I
23 かのん橋下流										II				

### ○調査地点

・これまでに延べ23地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

・2010年以降、水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

# 河川ごとの調査結果 紀の川④

## 調査実施状況



出世不動明王橋

丹生橋

# 河川ごとの調査結果 大和川①

## 2023年度調査

地点数：

4地点

参加者数：

378人

参加団体：

★大阪教育大学付属平野小学校

★大阪市立依羅小学校

★大阪市立矢田小学校

★大阪市立瓜破西小学校

★大阪市立矢田西小学校

★富田林市錦郡小学校

★三郷町立北小学校



・4地点で調査が実施され、水質判定による結果は、いずれも「ややきれいな水」でした。

# 河川ごとの調査結果 大和川②

## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つかった指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年の判定	昨年の判定
						I										II								III						IV					I	II	III	IV			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29							
カワゲラ類	ナガレトビケラ類	ヤマトビケラ類	ヒラタカゲロウ類	ヘビトンボ	フユ類	アマカ類	ナミウズムシ	サワガニ	ヨコエビ類	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ	ヒラタドロムシ類	ゲンジボタル	コオニヤンマ	カワニナ類	ヤマトシジミ	イシマキガイ	ミズカマキリ	シマイシビル	タニシ類	イソコツブムシ類	ニホンドロソコエビ	ユスリカ類	チヨウバエ類	エラミミズ	サカマキガイ	アメリカザリガニ	0	1	1	1	II	II	II							
4-1	浅香（新）	○		7/11	あり									○							○													0	1	1	1	II	II	II	
4-2	行基大橋	○		10/13	あり					○																								0	1	0	0	II	II	II	
4-3	瓜破大橋	○		10/3	あり									○																				0	1	0	0	II	II	II	
4-4	河内橋	○		9/29	あり					○																								0	1	0	0	II	II	II	
4-5	御幸大橋	○		9/23	あり																													0	0	0	0	無	無	II	

水質階級Ⅰ  
きれいな水

水質階級Ⅱ  
ややきれいな水

水質階級Ⅲ  
きたない水

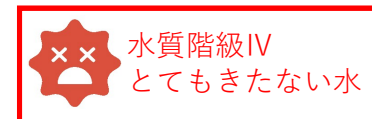
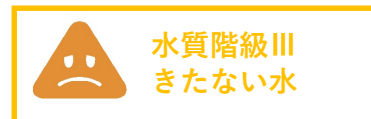
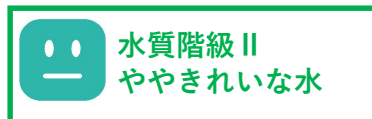
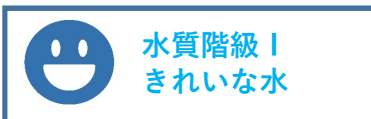
水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

- 確認された種
  - ・ 指標生物は瓜破大橋で「ややきれいな水」のコオニヤンマが確認されました。
- 確認種数
  - ・ 瓜破大橋以外の調査地点では、指標生物以外の採集結果から、「ややきれいな水」と判定しています。

# 河川ごとの調査結果 大和川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 上吐田														
2 太子橋														
3 御幸大橋	Ⅲ	Ⅲ	Ⅲ		Ⅲ	Ⅲ	無	Ⅲ		Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	無
4 藤井	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	無	無	無	Ⅲ	Ⅲ		Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ		
5 国豊橋													Ⅱ	
6 河内橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	無	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
7 瓜破大橋											Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
8 行基大橋											Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
9 浅香新取水口(※1)	Ⅱ	Ⅱ	無	無	Ⅳ	無	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ
10 遠里小野橋														



### ○調査地点

- ・ これまでに延べ10地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

- ・ 2017年までは、水質階級Ⅲ「きたない水」の地点が多くみられましたが、2018年からは、概ね水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。

# 河川ごとの調査結果 大和川④

## 調査実施状況

浅香（新）



瓜破大橋



行基大橋



河内橋



# 河川ごとの調査結果 木津川①

## 2023年度調査

地点数：

5地点

(3地点は直営実施)

参加者数：

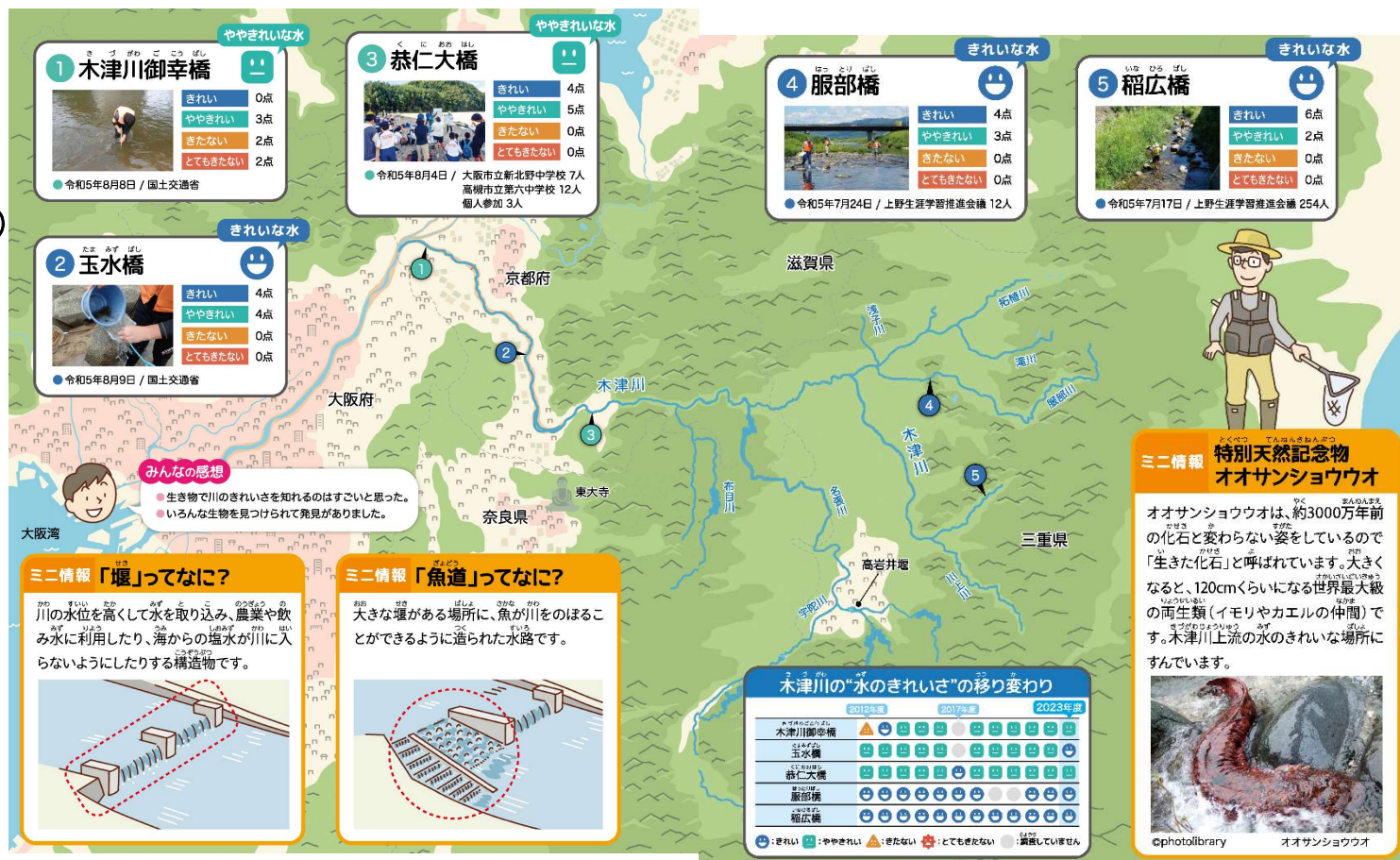
288人

参加団体：

☆大阪市立新北野中学校

☆高槻市立第六中学校

☆上野生涯学習推進会議



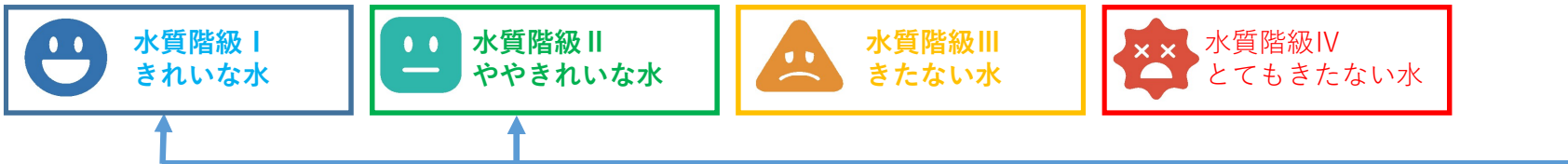
・5地点で調査が実施された。水質判定による結果は、「きれいな水」が2地点、「ややきれいな水」が3地点でした。



# 河川ごとの調査結果 木津川②

## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況 (見つかった指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。)																								集計				判定	今年の判定	昨年の判定								
						I										II								III				IV																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				29	I	II	III	IV			
3-16	木津川御幸橋	○		8/8	直営															●	○															○	○	0	3	2	2	II	II	II
3-17	玉水橋	○		8/9	直営	○	○	●												●	○	○														4	4	0	0	I	I	II		
3-18	恭仁大橋	○		8/4	あり	○	○				○									●	●	○															4	5	0	0	II	II	II	
3-19	服部橋	○		7/24	あり	●	○	○												○	●																4	3	0	0	I	I	I	
3-20	稲広橋	○		7/17	あり	○	○	●			●																										6	2	0	0	I	I	I	



- 確認された種
  - ・「きれいな水」のカワゲラ類、ヒラタカゲロウ類、「ややきれいな水」のコガタシマトビケラ類、オオシマトビケラ等が確認されました。
- 確認種数
  - ・木津川全体で確認された指標生物は、「きれいな水」が6種、「ややきれいな水」が5種、「きたない水」が1種、「とてもきたない水」が2種でした。

# 河川ごとの調査結果 木津川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 中垣内橋														
2 稲広橋	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I	I
3 阿保橋														
4 古郡 潜水橋														
5 比土橋														
6 大野木橋														
7 芝床橋														
8 新長田橋														
9 新居橋														
10 岩倉橋														
11 長瀬														
12 新夏見橋(※1)		II	II											
13 高橋														
14 黒田大橋														
15 名張大橋														
16 大屋戸潜水橋														
17 薦生橋														
18 家野														
19 笠置橋														
20 恭仁大橋	II	II	II	II	II	II	II	I	II	II	II	II	II	II
21 泉大橋														
22 泉大橋下流2km														
23 玉水橋	II	II	II	II	II	II	II		II	II	II	II	II	I
24 岩田														
25 木津川御幸橋	II	II	III	I	II	II	II		II	II	II	II	II	II
26 服部橋		I	I	I	I	I	I	I	I			I	I	I
27 木の平橋														
28 新町橋		II			I									
29 不動川砂防歴史公園														
30 大山田														
31 壬生野														
32 三田														
33 糸川橋														
34 黒田橋														
35 依那古橋	II			II										

### ○調査地点

・これまでに延べ35地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

・2013年以降、水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

# 河川ごとの調査結果 木津川④

## 調査実施状況

稲広橋



木津川  
御幸橋



玉水橋



服部橋



恭仁大橋



# 河川ごとの調査結果 瀬田川①

## 2023年度調査



地点数：1地点  
 参加者数：58人  
 参加団体：  
 ☆ボーイスカウト大津第20団

**きれいな水**

1 信楽川合流点

● 令和5年8月6日 / ボーイスカウト大津第20団 58人

きれい	6点
ややきれい	2点
きたない	0点
とてもきたない	0点

みんなの感想

● 目に見えなくても小さな生物がたくさんいることがよくわかった。

**きれいな水**

2 名神高速野洲川橋

● 令和5年7月26日 / 守山市立守山南中学校 29人

きれい	3点
ややきれい	4点
きたない	0点
とてもきたない	0点

**瀬田川・野洲川の“水のきれいさ”の移り変わり**

調査地点	2012年度	2017年度	2023年度
信楽川合流点	6点	6点	6点
名神高速野洲川橋	4点	4点	4点

●: きれい □: ややきれい ▲: きたない ✖: とてもきたない ○: 調査していません

**三二情報 古代湖琵琶湖**

琵琶湖はおよそ400万年もの長い歴史をもつ日本で最も古い湖です。およそ10万年以上の歴史をもつ湖を古代湖と呼んでいますが、古代湖は世界でも20しかありません。琵琶湖はバイカル湖(ロシア)、タンガニーカ湖(アフリカ)などについて古い湖といわれています。

**三二情報 鮎すしの原料 ニゴロブナ**

ニゴロブナは、琵琶湖やその周辺にしかすんでいない魚で、ゲンゴロブナに似ているため、「似五郎鮎」と名付けられたとされています。昭和40年頃に比べ最近では数がとても減りましたが、琵琶湖沿岸では、ニゴロブナ等の稚仔魚のすみかとなるヨシを守る取り組みをしています。

©pixta ニゴロブナ

・1地点で調査が実施されました。水質判定による結果は、「きれいな水」でした。

# 河川ごとの調査結果 瀬田川②

## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況 (見つけた指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。)																													集計				判定 点数の最も高い階級	今年の判定	昨年の判定
						I										II								III							IV										
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	I	II	III	IV			
3-10	信濃川合流点	○	瀬田川信濃川合流点	8/6	あり	○			●	○																								6	2	0	0	I	I	I	



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

### ○確認された種

- ・「きれいな水」のヒラタカゲロウ類、サワガニの他、カワゲラ類、ヘビトンボ、「ややきれいな水」のカワニナ類が確認されました。

### ○確認種数

- ・瀬田川で確認された指標生物は、「きれいな水」が4種、「ややきれいな水」が2種でした。

# 河川ごとの調査結果 瀬田川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
1 石山寺対岸												未実施			
2 石山小学校前															
3 瀬田川洗堰下															
4 信楽川・瀬田川合流点(※1)	I	II	I	I	II	I	I	I	I	I	II			I	I
5 瀬田川・大石川合流点		I	II	I	II										
6 高橋下流							I	I		I					



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

### ○調査地点

- ・ これまでに延べ6地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

- ・ 2010年以降、水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。

# 河川ごとの調査結果 瀬田川④

## 調査実施状況



信楽川合流点

# 河川ごとの調査結果 野洲川①

## 2023年度調査



地点数：1地点  
参加者数：29人  
参加団体：  
☆守山市立守山南中学校

**きれいな水**

**1 信楽川合流点**

きれい	6点
ややきれい	2点
きたない	0点
とてもきたない	0点

● 令和5年8月6日 / ポーイスカウト大津第20団 58人

**きれいな水**

**2 名神高速野洲川橋**

きれい	3点
ややきれい	4点
きたない	0点
とてもきたない	0点

● 令和5年7月26日 / 守山市立守山南中学校 29人

**みんなの感想**

● 目に見えなくても小さな生物がたくさんいることがよくわかった。

**瀬田川・野洲川の“水のきれいさ”の移り変わり**

調査年度	2019年度	2017年度	2023年度
信楽川合流点	6点	6点	6点
名神高速野洲川橋	4点	4点	4点

● きれい ● ややきれい ● きたない ● とてもきたない ● 調査していません

**三二情報 鮒すしの原料 ニゴロブナ**

ニゴロブナは、琵琶湖やその周辺にしかすんでいない魚で、ゲンゴロブナに似ているため、「似五郎鮒」と名付けられたとされています。昭和40年頃に比べ最近では数がとても減りましたが、琵琶湖沿岸では、ニゴロブナ等の稚仔魚のすみかとなるヨシを守る取り組みをしています。

©pixta ニゴロブナ

**三二情報 古代湖琵琶湖**

琵琶湖はおよそ400万年もの長い歴史をもつ日本で最も古い湖です。およそ10万年以上の歴史をもつ湖を古代湖と呼んでいますが、古代湖は世界でも20しかありません。琵琶湖はバイカル湖（ロシア）、タンガニーカ湖（アフリカ）などについて古い湖といわれています。

・1地点で調査が実施されました。水質判定による結果は、「ややきれいな水」でした。





# 河川ごとの調査結果 野洲川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 名神高速野洲川橋						Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	未実施	未実施	Ⅱ
2 落差工(※1)	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ				Ⅱ	Ⅰ				
3 野洲川大橋					Ⅱ									



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

### ○調査地点

- ・これまでに延べ3地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

- ・2010年以降、水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移していますが、2021年、2022年は調査が実施されていません。

# 河川ごとの調査結果 野洲川④

## 調査実施状況



名神高速野洲川橋

# 河川ごとの調査結果 桂川①

## 2023年度調査



地点数：4地点  
(3地点は直営実施)

参加者数：14人

参加団体：

- ☆大阪市立新北野中学校
- ☆大阪府立咲くやこの花中学校

**1 宮前橋** (宮前橋) ややきれいな水 (1 point)

**2 羽束師橋** (羽束師橋) ややきれいな水 (2 points)

**3 西大橋** (西大橋) きれいな水 (5 points)

**4 渡月橋** (渡月橋) きれいな水 (6 points)

**みんなの感想**  
生息する生物の種類で水質がわかることを知れて面白かった。

**桂川の「水のきれいさ」の移り変わり**

橋名	2012年度	2017年度	2023年度
宮前橋	1点	2点	2点
羽束師橋	2点	2点	2点
西大橋	5点	4点	5点
渡月橋	6点	4点	6点

▲: きれいな水 (5-6 points), ●: ややきれいな水 (2-4 points), △: きたない (0-1 point), ☆: とてもきたない (0-1 point), ○: 調査していません

**ミニ情報 天然記念物アユモドキ**  
アユモドキは、ドジョウの仲間ですが、アユとかたちが似ていることからアユモドキと名付けられました。桂川や岡山県の河川などの限られた場所にすんでいて、国の天然記念物に指定されています。

© amamaimages アユモドキ

・4地点で調査が実施されました。水質判定による結果は、「きれいな水」が2地点、「ややきれいな水」が2地点、でした。



# 河川ごとの調査結果 桂川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 渡月橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ
2 上野橋														
3 西大橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ
4 羽束師橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
5 宮前橋	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
6 大山崎														



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

### ○調査地点

- ・これまでに延べ6地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

- ・2014年以降、水質階級Ⅰ「きれいな水」または水質階級Ⅱ「ややきれいな水」で推移しています。

# 河川ごとの調査結果 桂川④

## 調査実施状況

渡月橋



羽束師橋



西大橋



宮前橋



# 河川ごとの調査結果 淀川・宇治川①

## 2023年度調査

地点数：9地点

参加者数：35人

参加団体：

☆大阪市立新北野中学校

☆高槻市立第六中学校

☆大阪市立西中学校

☆大阪市立新北野中学校

☆大阪府立園芸高等学校




・9地点で調査が実施されました。水質判定による結果は、「ややきれいな水」が6地点、「きたない水」が2地点、「とてもきたない水」が1地点でした。




# 河川ごとの調査結果 淀川・宇治川②


## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つかった指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年の判定	昨年の判定
						I										II							III					IV							I	II	III	IV			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29							
3-1	伝法大橋	○		8/3	直営												●	●					○											0	4	1	0	II	II	II	
3-2	塚本干潟			8/2	あり												●	●																0	4	0	0	II	II		
3-3	柴島水管橋	○		8/3	直営									○	●							●										○	0	3	2	1	II	II	II		
3-4	城北	○		8/3	直営																		○	●		●		○				○	0	0	3	4	IV	IV	III		
3-5	鳥飼大橋	○		8/3	直営	○									●							○	●										1	2	3	0	III	III	III		
3-6	楠葉砂州	○		8/3	直営	○					●	●										○												1	4	1	0	II	II	II	
3-7	宇治川御幸橋	○		8/8	直営										○			●				○											0	1	3	0	III	III	II		
3-8	隠元橋	○		8/9	直営			○			○	●	○		○										○			○						1	5	1	2	II	II	II	
3-9	宇治橋下流	○	京滋バイパス下流	8/7	あり	○	○				○	●			●																			2	5	1	1	II	II	II	

 水質階級Ⅰ  
きれいな水

 水質階級Ⅱ  
ややきれいな水

 水質階級Ⅲ  
きたない水

 水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

○確認された種  
 ・「ややきれいな水」のコガタシマトビケラ類、オオシマトビケラ、カワニナ類、ヤマトシジミ、イシマキガイなどの指標生物が確認されました。

○確認種数  
 ・淀川・宇治川で確認された指標生物は、「きれいな水」が2種、「ややきれいな水」が7種、「きたない水」が4種、「とてもきたない水」が4種でした。

# 河川ごとの調査結果 淀川・宇治川③

## 調査結果の経年変化

地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 宇治橋(※5)	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II
2 隠元橋		II	II	II	II	II	II		II	II	II	II	II	II
3 観月橋														
4 宇治川御幸橋	II	II	III	II	II	II	II		II	II	II	II	II	III
5 枚方大橋														
6 鳥飼大橋	III	III	II	II	II	II	II		II	II	II	III	III	III
7 豊里大橋														
8 城北ワンド(※1)	III	III	III	III	III	III	III		III	III	III	IV	III	IV
9 柴島水管橋	III	III	III	II	II	III	III		II	II	II	II	II	II
10 淀川大堰(※2)	II	II	II	II	II	II	II	II						
11 西中島														
12 伝法大橋	II	II	II	II	II	II	II		II	II	II	II	II	II
13 枚方大橋(磯島)														
14 船橋川河口														
15 穂谷川合流点(※3)	II	II	II	II										
16 十三干潟(※4)	II								II	II	II	II	II	
17 向島														
18 東高瀬川合流部	II													
19 楠葉砂州					II	II	II		II	II	II	II	II	II
20 塚本干潟														II



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

### ○調査地点

- ・これまでに延べ20地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

- ・中流域では、水質階級Ⅱ「ややきれいな水」、下流域では水質階級Ⅱ「ややきれいな水」または水質階級Ⅲ「きたない水」で推移しています。

# 河川ごとの調査結果 淀川・宇治川④

## 調査実施状況

伝法大橋



塚本干潟



柴島  
水管橋



城北



# 河川ごとの調査結果 淀川・宇治川⑤

## 調査実施状況

鳥飼大橋



楠葉砂州



宇治橋  
下流



宇治川  
御幸橋



隠元橋



# 河川ごとの調査結果 猪名川①

## 2023年度調査



地点数：4地点

参加者数：348人

参加団体：

☆川西市立川西小学校

☆川西市立東谷小学校

☆川西小区コミュニティ協議会



・ 4地点で調査が実施されました。水質判定による結果は、「きれいな水」が3地点、「ややきれいな水」1地点でした。

# 河川ごとの調査結果 猪名川②

## 指標生物の確認状況

地点番号	地点名	昨年と同地点	昨年の地点名	調査月日	参加団体の有無	指標生物の出現状況（見つかった指標生物の欄に○印、うち数の多い2種類に●印をつける。）																													集計				判定	今年の判定	昨年の判定
						I					II					III					IV				I	II	III	IV													
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19					20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
3-21	桑津橋	○		7/22	あり	○	○				●	●	○	●						○	○								○	2	7	2	1	II	II	II					
3-22	池田床固下流	○		7/22	あり	○	○	○	●		○	○		○	○											●			○	7	5	0	3	I	I	I					
3-23	こんにやく橋	○		7/22	あり	●	●	○					●	●	○						○						○	○	5	5	1	2	I	I	II						
3-24	初谷川	○		9/15	あり	○		○	○		●			○	○	●													6	4	0	0	I	I	I						



水質階級Ⅰ  
きれいな水



水質階級Ⅱ  
ややきれいな水



水質階級Ⅲ  
きたない水



水質階級Ⅳ  
とてもきたない水

○確認された種

- 「きれいな水」のヒラタカゲロウ類、サワガニ、「ややきれいな水」のコオニヤンマ、カワニナ類、オオシマトビケラ、「ややきたない水」のシマイシビルの他、「とてもきたない水」の指標生物が確認されました。

○確認種数

- 猪名川で確認された指標生物は、「きれいな水」が8種、「ややきれいな水」が5種、「きたない水」2種、「とてもきたない水」が4種でした。

# 河川ごとの調査結果 猪名川③

## 調査結果の経年変化

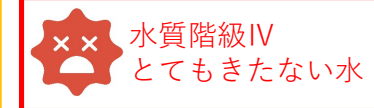
地点	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
1 小戸井堰														
2 加茂井堰														
3 池田床固(※1)	II	II	II	II	II	II	II	II	II	II		I	I	I
4 久代北台井堰														
5 高木井堰														
6 軍行橋														
7 三ヶ井井堰														
8 桑津橋	II	II	II	II	II	II	I	II	II	III		II	II	II
9 分派点														
10 中園橋														
11 文珠橋														
12 御社橋														
13 吉田橋														
14 銀橋上流(※2)	II	II	II	II	II	II	II	II	I	II	II	I	II	I
15 向所橋														
16 上ノ所橋														
17 上止々呂美														
18 奥猪名健康の郷							I	I	I	I				
19 支流初谷川							I	I	I			I	I	I
20 ドラゴンランド							II	II	I	I		I		
21 観音橋								I						
22 猪名川町立ふるさと館親水公園									I					
23 支流初谷川最上流									I					
24 支流余野川									I					
25 キセラせせらぎ水路									II					
26 支流千里川親水公園									IV					
27 藻川中園橋下									II					

### ○調査地点

・これまでに延べ27地点で調査が実施されました。

### ○水のきれいさの経年変化

・水質階級III「きたない水」、水質階級IV「とてもきたない水」がみられることもありましたが、概ね、水質階級I「きれいな水」、水質階級II「ややきれいな水」で推移しています。



# 河川ごとの調査結果 猪名川④

## 調査実施状況

こんにやく  
橋



桑津橋



池田床固  
下流



初谷川





# 終わりに きれいな川を守るために私たちにできること



家庭からの生活排水も川の水を汚す大きな原因です。食器を洗ったり、洗濯をしたりするときに出る汚れた水をそのまま捨てると、川や海を汚すことになります。もちろん多くの家庭から出る汚れた水は、下水処理場で汚れを取り除きますが、完全にきれいになるわけではありません。家庭でのちょっとした工夫と気配りで水をきれいにしてお手伝いができます。

**生活排水って？** みなさんが日常生活をする中で出る排水のことです。

- キッチンから出る排水
- 洗濯の排水
- トイレからの排水
- お風呂からの排水

## 川を汚さない工夫と気配り

### 残した食事を流さないようにしましょう

調理のくずや食べ残しが流れしてしまわないように、排水口や三角コーナーに水切り袋などを使いましょう。



### 食器を上手に洗いましょう

食器や鍋の汚れは紙などで一度拭き取ってから洗いましょう。使う洗剤は適量にしましょう。



### 適量の洗剤で洗濯しましょう

洗濯や入浴の際の洗剤・石けん・シャンプーなどは適量を使いましょう。たくさん使っても洗浄力が高まるわけではありません。



### 米のとぎ汁は植木の水やりに利用しましょう



### 使い終わった油はきちんと処理しましょう

油は使い切るようにしましょう。リサイクルに出すか、やむを得ず捨てる時は、凝固剤で固めたり、古新聞紙にしみこませたりして燃えるゴミとして捨てましょう。



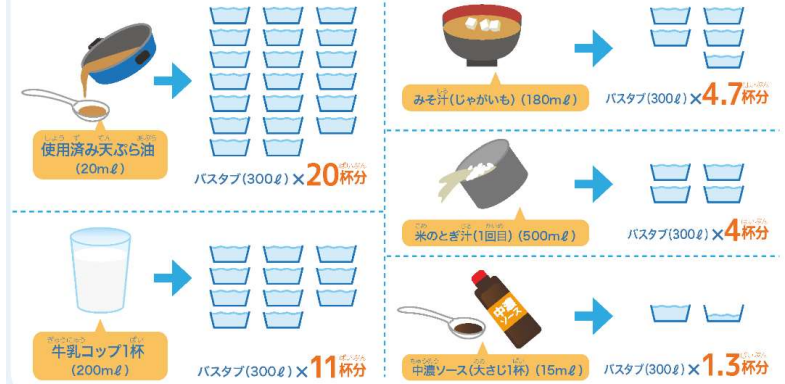
※ゴミとして出すときはお住まいの自治体の収集方法にしたがってください

## Q 下水道と下水処理場があるから、排水なんか気にしないでいいんじゃないの？

A 下水道が普及して、下水処理場があったとしても、生活排水に含まれる汚れの原因の物質をすべて取りのぞくことはできません。下水処理場で処理された水も、川や海に放流されますから、川や海の水質を悪くするおそれもあります。さらに、豪雨時は水が処理されずに、そのまま川や海に流される場合もあります。



## もし直接、川に流したら魚が住める水質に戻すには、こんなにたくさんの水が必要！



## 持続可能な世界をめざして～SDGs～

持続可能な開発目標SDGs(エス・ディー・ジーズ)ってなに？

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のことです。17のゴール・169のターゲットから構成されています。地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみでなく、先進国が取り組むユニバーサル(普遍的)なもので、日本としても積極的に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



出典:国際連合広報センターHP [https://www.un.org/ja/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/](https://www.un.org/ja/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/)